

WWW.SKYMIRRORTOUR.COM

至福のひとときを

ツアー予約について

ご予約は公式サイト又は日本代理店へ



SKY MIRROR TOUR & TRAVEL SDN BHD
(1189878-K) (KPK/LN: 8437)

☎ +6010-5091007/+6019-2666665/+6019-3809722
✉ skymirrortour@gmail.com
🌐 www.skymirrortour.com
📘 skymirrortour
📷 skymirrorks
📍 waze.to/lr/hw285002rn



日本代理店
キャリーズトラベル

☎ 052-212-6906
✉ skymirror@carees.co.jp
🌐 http://www.skymirror.jp/

スカイミラー

クアラ・セランゴールで

Welcome to Selangor Foreword



スカイミラー・ツアー&トラベル主催公式ツアーの立ち上げを祝して

マレーシアが誇る最新観光スポット、スカイミラーをご紹介します。満月と新月の日の潮が引いている間、みなさんは澄みきった海水の上に降り立ち、神秘的な風景を心ゆくまで楽しむことができます。それはまるで天空の上を歩いているような、実に不思議な感覚です。

歴史、文化、自然といった見所もあいまって、スカイミラーには、他の観光地では味わえない独特の魅力があります。しかも、わざわざ地球の裏側まで行かなくてもいいのです。スカイミラーのすばらしさがどんどん広まって、自然がつくりだしたこの巨大な鏡をたくさんの方々を目撃していただけるよう、心より願っております。

セランゴール州を代表して申し上げます。みなさん、スカイミラーへぜひお越しください。そして、マレーシアの滞在をお楽しみください。

セランゴール州首相
モハメド・アズミン・アリ



クアラ・セランゴール



セランゴール州の海沿いにたたずむ小さな町クアラ・セランゴールまでは、クアラルンプールから車でわずか1時間半。かつてセランゴール州の州都だったことでも知られるこの町は、歴史や自然、野生動物の宝庫だ。スカイミラーが世に知られるようになるまで、クアラ・セランゴールの産業といえば、マラッカ海峡を漁場とする漁業くらいのものであった。そんなのどかな町が、今やマレーシアの人気観光スポットとして一躍脚光を浴びている。

スカイミラー

大空を鏡のように映し出すその様子から名づけられた「スカイミラー」は、毎月ほんの数日（新月と満月、そしてその前後4日間）のみ姿を現す神秘の島だ。巨大な鏡を思わせるこの場所は、同じく自然の奇跡が生みだしたボリビアの観光名所にちなんで、「マレーシアのユニ塩湖」と呼ばれている。

2016年初頭、スカイミラーは一部旅行マニアの発信により話題に上るようになった。しかしそれまでは知る人ぞ知る秘密の場所で、地元住民以外にその存在を知る者はほとんどいなかった。漁師たちからこの「神秘の島」の情報を得て足を運んだ彼らは、すみきった青空を映し出す手つかずの光景にたちまち魅了され、この地を「天空の鏡＝スカイミラー」と名づけた。

スカイミラーは海底の砂地だ。普段は海水に覆われているが、干潮のあいだの数時間のみ、水面を押し上げるようにして姿を現す。

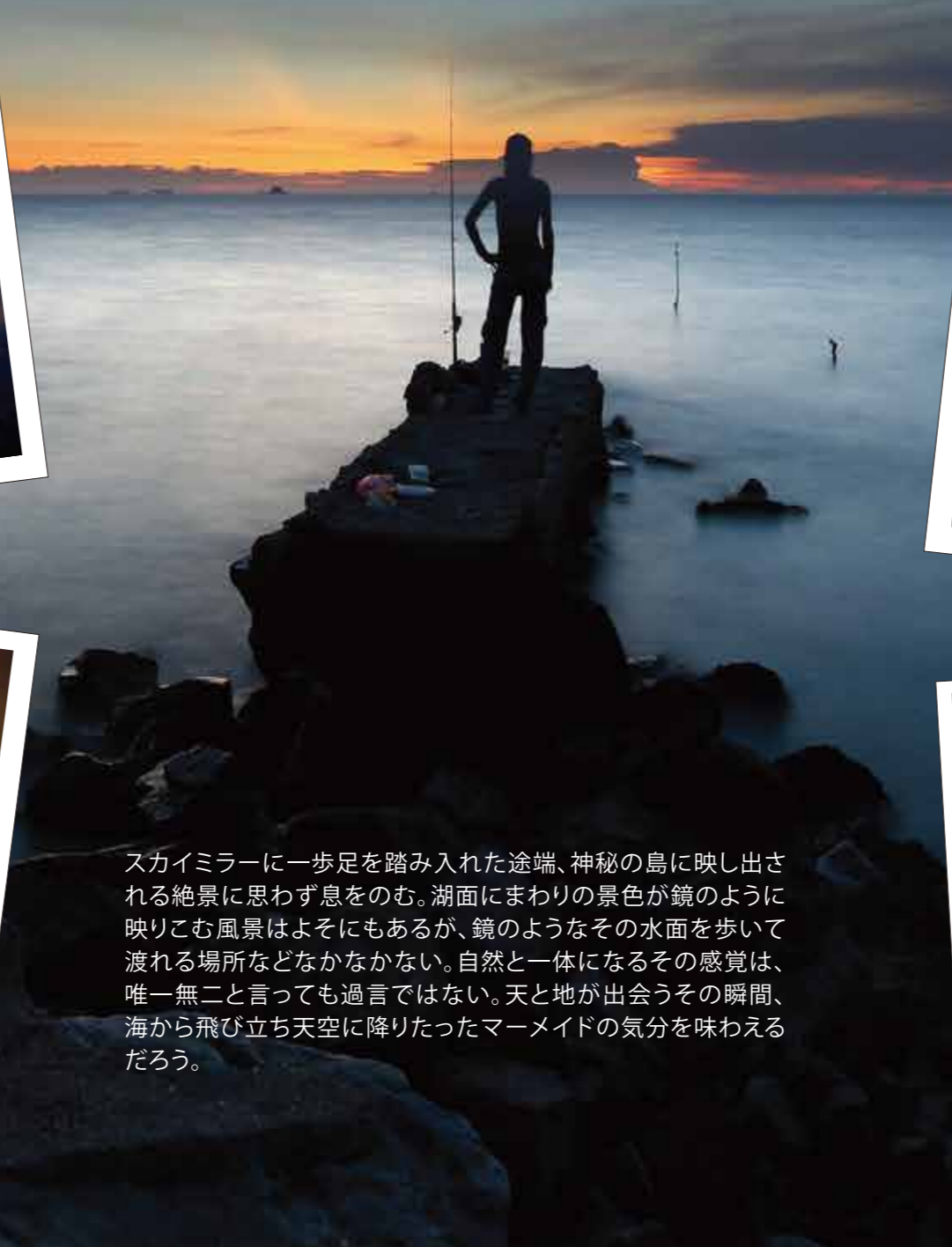
サッカーフィールド50面分にも及ぶその場所は、かつて地元住人から、「サンドダラービーチ」「ブラックサンド」（カシパンウニ＝サンドダラーの住む黒い砂のビーチ）と呼ばれていた。

自治体や地元住民の支援を受けて、スカイミラーは2016年2月に正式に紹介された。反響は瞬く間に広がり、世界中から観光客が町に押し寄せはじめた。

そして2017年9月、セランゴール州首相モハメド・アズミン・アリ氏立会いのもと、政府公認のスカイミラーツアーが立ち上げられると、認知度は一気に跳ね上がった。



スカイミラー サンセットツアーは 年間12回のみ 限定催行



スカイミラーに一歩足を踏み入れた途端、神秘の島に映し出される絶景に思わず息をのむ。湖面にまわりの景色が鏡のように映りこむ風景はよそにもあるが、鏡のようなその水面を歩いて渡れる場所などなかなかない。自然と一体になるその感覚は、唯一無二と言っても過言ではない。天と地が出会うその瞬間、海から飛び立ち天空に降りたったマーメイドの気分を味わえるだろう。



神秘の島の生き物たち



何百万匹もの小さな貝が太陽の光を受けてダイヤモンドのようにキラキラと光り輝く様子には、心ときめかせずにいられない。ほかにも、イソギンチャクや浜ガニ、コシオレガニ、ヤドカリ、マテ貝、海ブドウ、ハルカゼヤシガイ、巻貝など、ありとあらゆる珍しい海洋生物を見ることができる。

スカイミラーはさまざまな海洋生物のすみかでもある。ウニの仲間カシパンウニのほかにも、そこかしこでさまざまな二枚貝に出会える。



持ち物

スカイミラーへの旅をさらに思い出深いものにするために、以下をご用意ください：

帽子
カメラ (必須アイテム!)サングラス
タオル
歩きやすいサンダル
原色系の色の服がお勧め
&
着がえ (服が濡れたときに備えて)日焼け止め

注意事項

息をのむほどのこの絶景を守るためにも、スカイミラーは海のエコ保護を支援しています。海洋生物の環境への影響を最小限に抑えるため、環境保護の観点から、ツアー中は下記をお守りください：



ゴミは捨てずに持ち帰り、所定の場所に捨てること。



美観保護のため、ゴミを見つけたら拾うこと。



貝類(貝殻も含め)や砂などは持ち帰らないこと。

催行可能日

新月と満月の日とその前後4日間(海水が干上がるタイミング)。スカイミラーツアーは、天候により催行中止となる場合があります。催行スケジュールは英語版公式サイトでご確認ください。



行き方

クアラ・センゴールのスカイミラーツアー専用棧橋よりボートで向かいます。ツアー時間は約3時間。往復の船内からは、美しい景色をお楽しみいただけます。

「とるのは写真だけ、残すのは足跡だけ」です。





メラワティの丘

歴史保護地区に指定されているメラワティの丘では、灯台や王家の墓、大砲や要塞の基礎部分などを見学することができます。また、丘の上からマラッカ海峡を見下ろせば、セラングールの美しい海岸線が一望できます。丘にはマカクと呼ばれるオナガザルの群れが生息しており、餌付けや写真撮影も自由にお楽しみいただけます。



ワシの餌付けツアー

200頭ものワシが生息するクアラ・セラングールには、ワシの餌付け体験というスリル満点のアクティビティもあります。ワシがいっせいに上空を旋回し、川へ急降下して目の前で餌を奪い取る跳めは圧巻です。ツアーはボートで棧橋を出発し、セラングール川の河口まで向かいます。



イルカと遭遇

とてもフレンドリーで愛らしいイルカにも出会えるかもしれません。運が良ければ、スカイミラーへの道中、ボートからイルカたちがやさしくナビをする様子が見られます。行き交うボートに寄りそい楽しそうに泳ぐイルカを見つけたら、絶好の写真チャンスです。



ケリップケリップ(ホタル観賞)ツアー

クアラ・セラングールまで来たなら、ホタルは必見です。クアンタン村のマングローブの森では、何百万匹ものホタルが瞬く神秘的な様子を愛でることができます。日没後、むかしながらのボートでセラングール川を進むと、ホタルが目目の前で光を放ちはじめます。世界最大級といわれるホタルのコロニーをぜひ訪れてみてください。



クアラ・セラングール自然公園

クアラ・セラングール自然公園は、地元では「タマン・アラム(マレー語でタマン=公園、アラム=自然)」の名で親しまれています。800エーカーを超える海沿いの土地は徹底的に保護されており、さまざまな野生動物のすみかになっています。園内には150種類以上もの鳥類が生息していますが、渡り鳥なども加えるとその数は10万羽にも上ります。珍しい鳥ばかりなので、バードウォッチング好きにはたまりません。もちろんそうでない方も、木々の中を散歩するだけでも十分楽しめるでしょう。園内ではほかに、カワウソやシルバーリーフモンキー、オオトカゲ、ベンガルヤマネコといった野生動物も目にすることができます。



名物料理

シーフードがお好みなら、ぜひクアラ・セラングールへ。さまざまな種類の新鮮な海の幸が味わえますので、シーフード好きも大満足です。



ウェディング写真の撮影

ちょっと珍しい場所でブライダルフォトを撮影するのなら、ぜひクアラ・セラングールへ。天と地の境が果てなく続くスカイミラーは、永遠の愛を誓う瞬間を記録するのにぴったりです。スカイミラーからもほど近いアンサ島まで足を延ばせば、伝説や歴史の息吹を感じながら、素朴で上品写真を撮影することができます。またクアラ・セラングール自然公園には、まばゆい緑をテーマにロマンチックな写真を撮影できるポイントがたくさんあります。



ブキッ・ロータンのスリ・シャクティ寺院

クアラ・セラングールのブキッ・ロータン地区では、高台にそびえたつスリ・シャクティ寺院の荘厳な姿を拝むことができます。マレーシアのヒンドゥー教建築を代表するすばらしい建造物です。

建物の入り組んだ構造や、丹念に彫りこまれた繊細な模様など、ヒンドゥー教ならではの特色を存分に堪能できることから、ブキッ・ロータンのスリ・シャクティ寺院は、マレーシアが誇るインド建築の最高峰と言われています。



釣り体験

ツバメコノシロやブリモドキなど、マラッカ海峡ならではの魚を釣ってみませんか? ツアーは午前または午後催行で、チャーターボートを利用します。ボートは貸切も可能です。魚の種類や行き先は当日のお楽しみ。プライベートな漁場の中から、魚が釣れるポイントを選んでご案内いたします。



エビ釣り体験

地元で「ウダン・ガラ」と呼ばれている貴重な巨大淡水エビ釣りも体験できます。青く長いさみを持つ巨大エビを釣り上げるスリルは格別です。クアラ・セラングールの専用漁場で釣った後は、おいしいエビ料理を堪能しましょう。

毎日夕方、6名以上で催行可能です。



クアラ・セラングールのスカイミラーツアー専用棧橋



マカム・ケラマツ・アナク・ダラ (=アナク・ダラ神社)

ケラマツとは聖なる場所、または巡礼地を意味します。たいていは墓地のことですが、神社を指す場合もあります。マレーシア国内にはさまざまなケラマツが存在しますが、この村のものはマカム・ケラマツ・アナク・ダラ(=アナク・ダラ神社)、もしくはケラマツ・トルビアと呼ばれています。